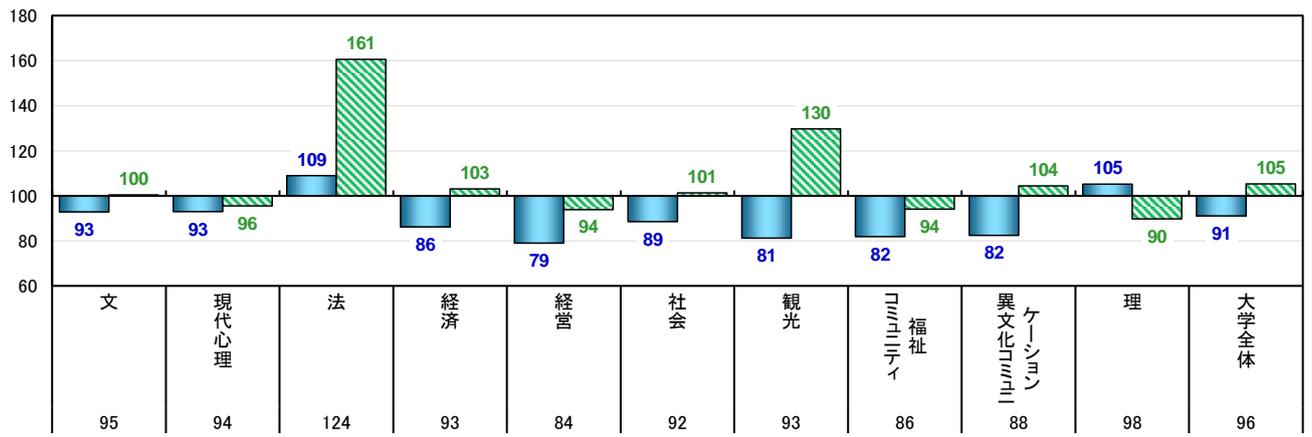


立教大：大学全体では減少、特に一般が1割近く減少

一般：-3,953人 共テ：+1,124人

※前年度の志願者数を100とする指数
※学部名の下の数値は学部全体の指数

■一般方式 ■共テ利用方式



主な入試変更点 募集人員：法(国際ビジネス法)…61人→46人

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、2,829人(96)のやや減少。方式別では、一般方式(91)は前年度の全学部日程試験日拡大による増加の反動で減少。共通テスト利用方式(105)はやや増加で4年ぶりに増加。学部別では、法(124)のみ大幅増加。一方で、経営(84)は大幅減少、コミュニティ福祉(86)、異文化コミュニケーション(88)、社会(92)は減少、経済(93)、観光(93)、現代心理(94)、文(95)はやや減少、理(98)は前年度並だが微減で10学部中9学部が減少。

<一般方式>

- 文(93)は、前年度大幅増加の反動は小さくやや減少。学科・専修別では、前年度は全て増加だったが、キリスト教(135)、(文/芸芸・思想)(118)は大幅増加。一方で、(文/ドイツ文学)(79)、(文/日本文学)(84)、(史学)(85)は大幅減少、(文/英米文学)(90)はやや減少と別れた。
- 現代心理(93)は、やや減少。学科別では、(映像身体)(98)は前年度並だが、(心理)(87)は減少で3年連続減少。
- 法(109)は、増加で2年連続増加。学科別では、(国際ビジネス法)(201)は募集人員が15人(募集人員前年度対比指数75)減少だが、倍増。一方で、(政治)(91)は減少で4年ぶりに減少、(法)(95)は前年度大幅増加の反動は小さくやや減少に留まった。
- 経済(86)は、減少で3年連続減少。学科別では、(会計ファイナンス)(102)は前年度並だが微増で、3年ぶりに増加。一方で、(経済政策)(78)は2年連続大幅減少、(経済)(85)も大幅減少で5年連続減少。
- 経営(79)は、大幅減少で4年連続減少。学科別では、(国際経営)(106)はやや増加で3年連続増加。一方で、(経営)(70)は大幅減少で4年連続減少。
- 社会(89)は、減少。学科別では、3学科とも減少し、(現代文化)(88)、(メディア社会)(89)は減少でいずれも3年ぶりに減少。
- 観光(81)は、大幅減少で4年連続減少。学科別では、(交流文化)(116)は大幅増加で前年度の反動による増減が継続、(観光)(63)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。
- コミュニティ福祉(82)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。学科別では、(スポーツウェルネス)(105)、(福祉)(104)はいずれもやや増加で4年ぶりに増加。一方で、(コミュニティ政策)(58)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。
- 異文化コミュニケーション(82)は、前年度大幅増加で8年ぶりの増加だったが、その反動で大幅減少。
- 理(105)は、やや増加。学科別では、(数学)(118)は前年度減少の反動で大幅増加、(化学)(107)はやや増加、残りの2学科はいずれも前年度並。

<共通テスト利用方式>

- 文(100)は、前年度並。学科・専修別では、(文/フランス文学)(145)が前年度半減以下の激減の反動で大幅増加、(史学)(119)は2年連続減少の反動で大幅増加、(文/芸芸・思想)(112)は増加で2年連続増加。一方で、(文/ドイツ文学)(75)は2年連続大幅減少、(文/英米文学)(86)は前年度大幅増加の反動で減少、(キリスト教)(88)は減少で2年連続減少。
- 法(161)は、大幅増加で2年連続増加。学科別では、(国際ビジネス法)(635)は前年度大幅減少の反動で6倍以上の激増、特に共通テスト難化の影響が少ない<3科目>が約6.5倍の激増。(政治)(114)は増加で2年連続増加、法(107)はやや増加で2年連続増加。
- 経済(103)は、やや増加で2年連続増加。学科別では、(経済政策)(136)は2年連続大幅増加。一方で、(会計ファイナンス)(85)は大幅減少で3年連続減少。
- 社会(101)は、前年度並。学科別では、(メディア社会)(108)は増加、(社会)(107)はやや増加で2年連続増加。一方で、(現代文化)(88)は前年度大幅増加の反動で減少。
- 観光(130)は、大幅増加で4年ぶりに増加。学科別では、(交流文化)(210)は前年度大幅減少の反動で2倍以上の激増。一方で、(観光)(82)は前年度大幅増加の反動で大幅減少。
- コミュニティ福祉(94)は、やや減少。学科別では、(スポーツウェルネス)(142)は大幅増加で2年連続増加。一方で、(コミュニティ政策)(73)は前年度倍増以上の大幅増加の反動で大幅減少、(福祉)(88)も前年度倍増以上の大幅増加の反動で減少。
- 理(90)は、減少で2年連続減少。学科別では、(数学)(127)は大幅増加で2年連続増加。一方で、(生命理)(79)は前年度大幅増加の反動で大幅減少、(物理)(79)も大幅減少で2年連続減少、(化学)(92)は減少で2年連続減少。